

# 国 語 科

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め、国語を尊重する態度を育てる。

## 年間指導計画

	1 年	2 年	3 年
学 期	言葉に出会うために ・言葉に出会うために ・野原はうたう	1 広がる学びへ ・明日 ・アイスプラネット ・枕草子 ・説明のしかたを工夫しよう [言葉①]類義語・対義語・多義語	1 深まる学びへ ・朝焼けの中で ・握手 ・説得力のある考えを述べよう [言葉①] 和語・漢語・外来語
	1 学びをひらく ・にじの見える橋 [言葉①] 話し言葉と書き言葉 ・友達をみんなに紹介しよう ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・わかりやすく説明しよう [漢字①] 漢字の組み立てと部首	2 視点を定めて ・やさしい日本語 ・印象に残る説明をしよう [漢字①] 熟語の構成	2 多様な視点から ・月の起源を探る ・自分の魅力を伝えよう [漢字①] 熟語の読み方
	豊かな言葉 ・はじめての詩 ・言葉を集めよう [文法①] 言葉の単位	豊かな言葉 ・新しい短歌のために ・言葉を選ぼう [文法①] 自立語	豊かな言葉 ・俳句の可能性 ・言葉を使おう [文法①] 文法を生かす
	2 読書と情報 ・おいしい読書 ・雪とパイナップル ・江戸からのメッセージ	3 読書と情報 ・メディアと上手に付き合うために ・気になる「あの人」を探ろう ・旅する絵描き ・五重塔はなぜ倒れないか	3 読書と情報 ・読書生活をデザインしよう ・蝉の声 ・高瀬舟 ・光で見せる展示デザイン
	3 つながりを読む ・星の花が降るころに ・大人になれなかった弟たちに…… [言葉②] 指示する語句と接続する語句 ・項目を整理して伝えよう ・シカの「落ち穂拾い」	4 きずなを読む ・盆土産 ・字のない葉書 [言葉②] 敬語 ・気持ちを込めて書こう ・君は「最後の晩餐」を知っているか	4 状況を読む ・挨拶 ・故郷 [言葉②] 慣用句・ことわざ・故事成語 ・文章の形態を選んで書こう
学 期	4 いにしえの心にふれる ・いろは歌 ・七夕に思う ・蓬萊の玉の枝 ・今に生きる言葉	5 いにしえの心を訪ねる ・平家物語 ・扇の的 ・仁和寺にある法師 ・漢詩の風景	5 いにしえの心と語らう ・古今和歌集仮名序 ・君待つと ・夏草